

# 食品の安全性に関するリスクコミュニケーター育成講座(兵庫県)アンケート

2009. 3. 6

本日は、当講座にご参加いただきありがとうございます。

今後の業務の参考とさせていただきたいと存じますので、ご協力よろしくお願い申し上げます。

《記入者について伺います。該当するものに○印を付けてください。》

性 別	男 性	女 性				
年 齢	20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳以上
<b>職業等(立場)</b> 複数該当する方は 主なものを1つ 選んでください。	消費者団体		主婦・学生		生産者(農林水産業従事者)	
	食品関連事業者・団体					
	地方公共団体職員(担当: )					
	食品関連研究・教育機関			マスコミ		
	その他( )					

**1. 今回の講座の内容はどうでしたか。それぞれについて、該当番号に○を付けてください。**

[D      V      D] ①満足 ②ほぼ満足 ③どちらとも言えない ④やや不満 ⑤不満

**【ファシリテーション基礎講座】**

・講 義            ①満足 ②ほぼ満足 ③どちらとも言えない ④やや不満 ⑤不満

・グループワーク    ①満足 ②ほぼ満足 ③どちらとも言えない ④やや不満 ⑤不満

**【全 体 を 通 して】** ①満足 ②ほぼ満足 ③どちらとも言えない ④やや不満 ⑤不満

**2. 内容は理解できましたか。**

[D      V      D]

①理 解 できた ②どちらかといえば理解できた ③どちらかといえば理解できなかった ④理解できなかった

**【ファシリテーション基礎講座】**

・講義

①理 解 できた ②どちらかといえば理解できた ③どちらかといえば理解できなかった ④理解できなかった

・グループワーク

①理 解 できた ②どちらかといえば理解できた ③どちらかといえば理解できなかった ④理解できなかった

**3. 今後、ファシリテーション能力を向上させたいと思いますか。**

①強く思う ②やや思う ③あまり思わない ④全く思わない

**【裏面もお答えください】**

4. 本日の講座で得たことを、今後どのような場で活かしていきたいですか。それぞれについて、自由にご記入下さい。

[DVD]

{ }

[ファシリテーション基礎講座]

{ }

5. 過去に食品安全委員会が開催した「食品の安全性に関する地域の指導者育成講座」を受講された方へお尋ねします。(それ以外の方は、6へお進み下さい。)

(1) 本講座で得た知識・経験を踏まえ、地域の方にリスク分析の考え方を浸透させるため、受講後、何か活動をされましたか。

- ①活動していない ②活動したことがある ③これから活動する予定がある

(2) (1)で②または③と答えられた方へお尋ねします。それは、どのような内容の活動ですか。(例えば、地域の集会などに参加しリスク分析の考え方を話したなど)

{ }

(3) 今後あなたが上記の活動を続けていく上で、兵庫県及び食品安全委員会からどのような支援があるとよいですか。

{ }

6. 食品の安全性に関して、次のどの事項に関心がありますか。(3つまで選択)

- ①(残留)農薬 ②BSE ③ダイオキシン ④食中毒(食品衛生や品質管理等)  
⑤遺伝子組換え食品 ⑥保存料、着色料などの食品添加物 ⑦抗生物質 ⑧異物混入  
⑨食物アレルギー ⑩輸入食品 ⑪いわゆる健康食品 ⑫食品表示  
⑬その他( )

【次頁もご記入お願いいたします】

7. あなたは、食品の安全性に関する情報をどこから入手しますか。(2つまで選択)

- ①テレビ ②ラジオ ③新聞 ④雑誌等の書籍 ⑤インターネット  
⑥講習会等 ⑦行政や農協、生協等が作成する印刷物 ⑧その他( )

8. 食品の安全性に関する情報の内容について、どう思われますか。

- ①情報量が少ない ②何が正しい情報か分からない ③情報が偏っている  
④専門的な話が多く、むずかしい ⑤その他( )

9. 食品の安全性確保のためにはどんな方法が最も効果があると思いますか。

- ①食品事業者の自主衛生管理の充実 ②国や自治体による食品に対する指導や規制の強化  
③食の安全に関する情報の提供 ④生産者や消費者間の相互理解の促進  
⑤その他( )

10. 今回の講座について改善した方がよい点、ご意見・ご要望等をお書き下さい。

{ }

11. その他、本日の感想をご記入ください。

{ }

ご協力ありがとうございました。